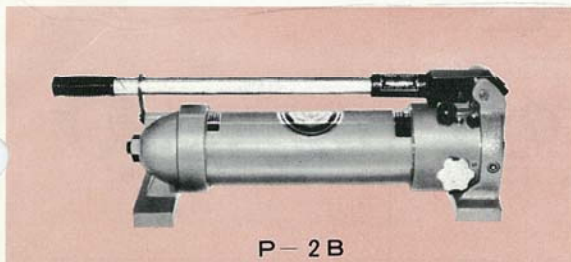


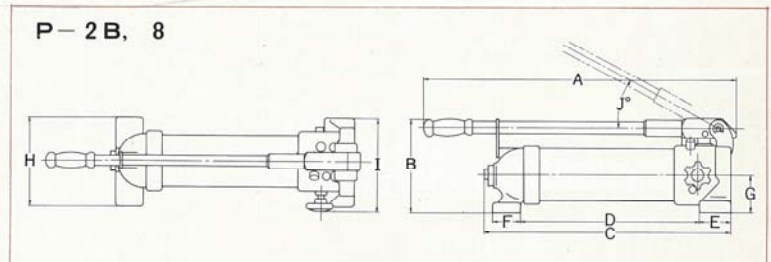
単動ラム用手動ポンプ ■単動(スプリングリターン又はリターンなし)のラムに使用します。

仕様

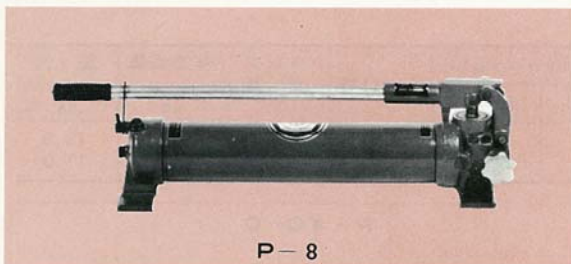
型 式	圧 力 kg/cm ²		ピストン径 φ		ピストン ストローク mm	吐出量 ストローク当りcc		吐出口径	タンク 油 量 cc	有効油量 cc	重 量 kg
	高 圧	低 圧	高 圧	低 圧		高 圧	低 圧				
P-2B	700	20	12.7	44.2	20.5	2.6	31.0	PT $\frac{3}{8}$	2,100	1,800	18.5
P-8	700	20	14.0	44.2	20.5	3.1	31.0	PT $\frac{3}{8}$	2,100	1,800	13.5
P-7	700	20	18.0	57.0	35.0	9.0	90.0	PT $\frac{3}{8}$	10,000	8,000	55.0
P-7-140	140	20	34.0	57.0	35.0	32.0	90.0	PT $\frac{3}{8}$	10,000	8,000	55.0
P-7-210	210	20	28.5	57.0	35.0	22.0	90.0	PT $\frac{3}{8}$	10,000	8,000	55.0



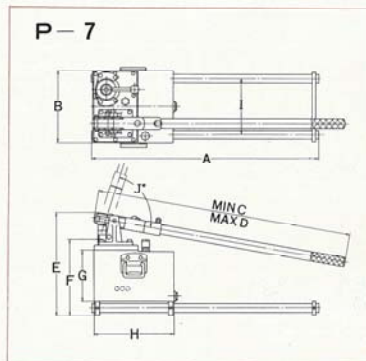
P-2B



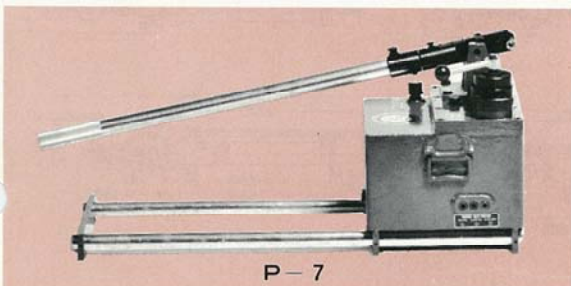
P-2B, 8



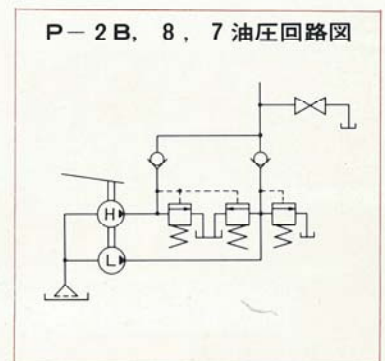
P-8



P-7



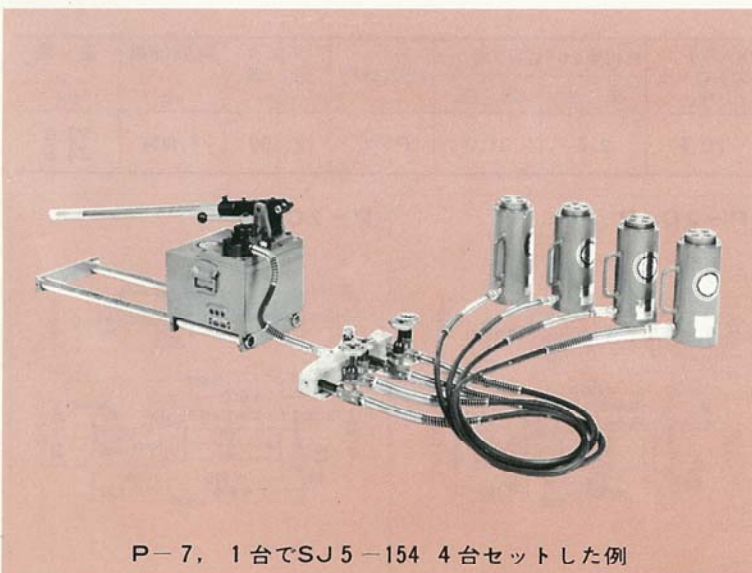
P-7



P-2B, 8, 7 油圧回路図

寸法表

型 式	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
P-2B	610	185	505	375	60	54	72	175	175	45
P-8	670	185	575	440	50	50	63	140	160	50
P-7	820	260	910	1,500	370	275	185	286	200	75



P-7, 1台でSJ5-154 4台セットした例

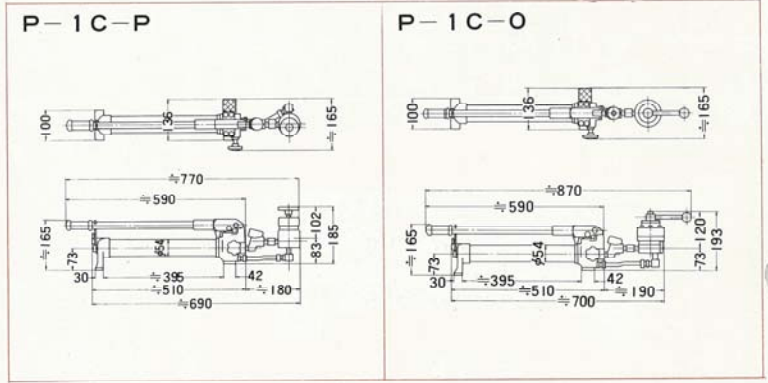
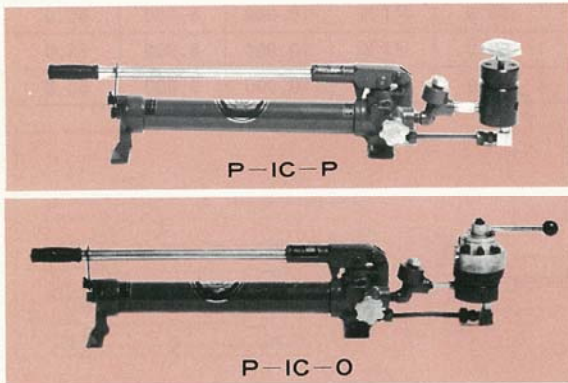
- P-2B, 8, 7 手動ポンプは、大型ラムに使用します。
- ポンプとラムの組合せは、ラムの必要油量とポンプの有効油量で選定して下さい。
(24~25頁の表を参照して下さい)
- P-2B, 8, 7 手動ポンプは水平に設置して御使用下さい。
- P-7-140, P-7-210手動ポンプはそれぞれ常用圧力が140kg/cm², 210kg/cm²です。レバー1往復時の吐出量が、P-7よりも多く、低圧で御使用になる作業には非常に便利です。
又、寸法はP-7と同じです。
- 作業内容により各種バルブ、付属品、ラムを選定、組合せの上ご使用下さい。
- 手動ポンプの使用油は #150 スピンドル油です。
- ラムを伸ばした状態で、油の補充は絶対にしないで下さい。

RIKEN 手動ポンプ

複動ラム用手動ポンプ

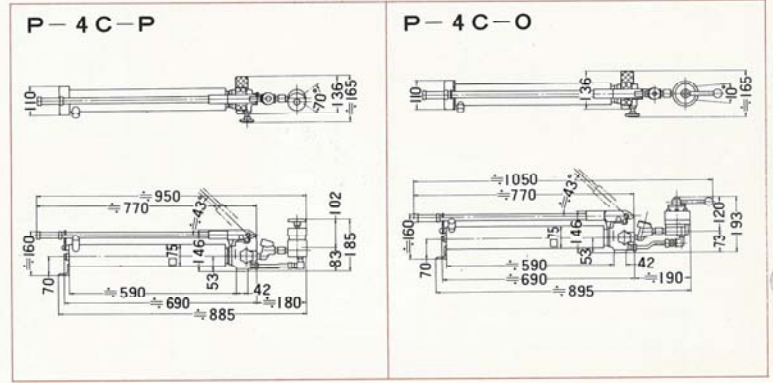
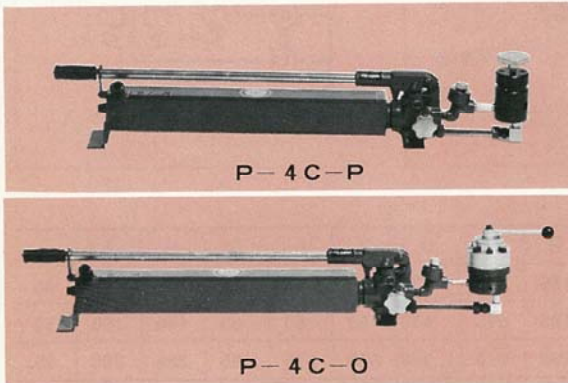
仕様

型式	圧力 kg/cm ²		ピストン径 φ		ピストン ストローク mm	吐出量1ストローク当りcc		吐出口径	タンク 油量 cc	有効油量 cc	重量 kg
	高圧	低圧	高圧	低圧		高圧	低圧				
P-1C $\frac{P}{O}$	700	20	12.0	28.5	20.5	2.3	13.0	PT $\frac{3}{8}$	700	600	11.0 12.5



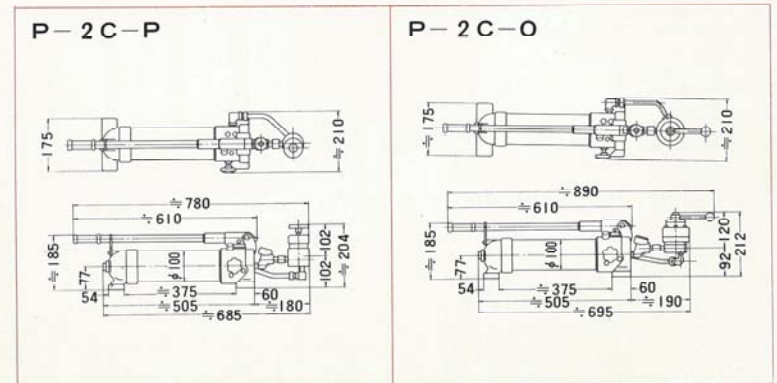
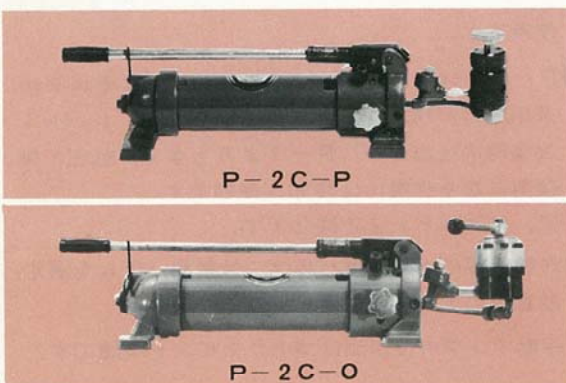
仕様

型式	圧力 kg/cm ²		ピストン径 φ		ピストン ストローク mm	吐出量1ストローク当りcc		吐出口径	タンク 油量 cc	有効油量 cc	重量 kg
	高圧	低圧	高圧	低圧		高圧	低圧				
P-4C $\frac{P}{O}$	700	20	12.0	28.5	20.5	2.3	13.0	PT $\frac{3}{8}$	2,500	1,800	15.5 17.0



仕様

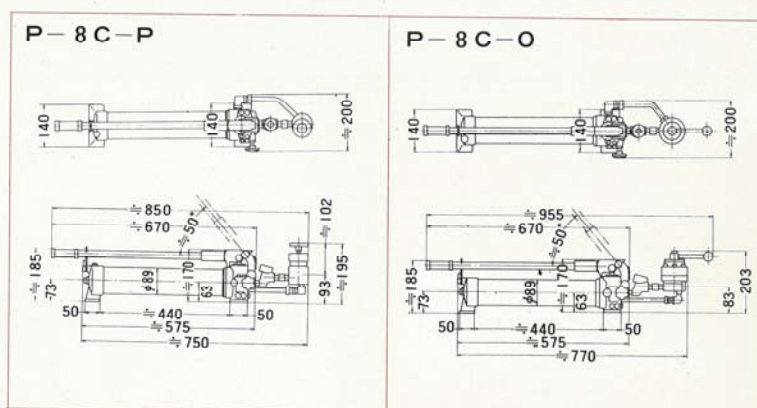
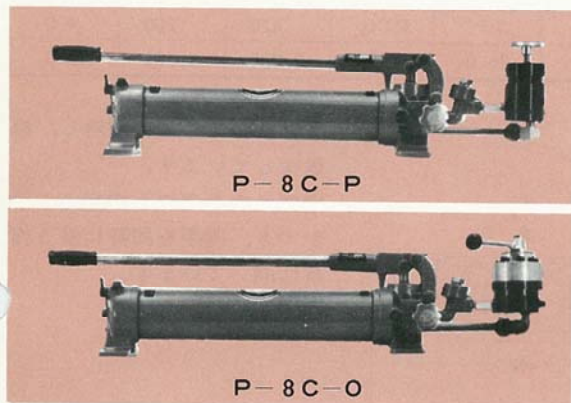
型式	圧力 kg/cm ²		ピストン径 φ		ピストン ストローク mm	吐出量1ストローク当りcc		吐出口径	タンク 油量 cc	有効油量 cc	重量 kg
	高圧	低圧	高圧	低圧		高圧	低圧				
P-2C $\frac{P}{O}$	700	20	12.7	44.2	20.5	2.6	31.0	PT $\frac{3}{8}$	2,100	1,800	23.0 24.5



複動ラム用手動ポンプ

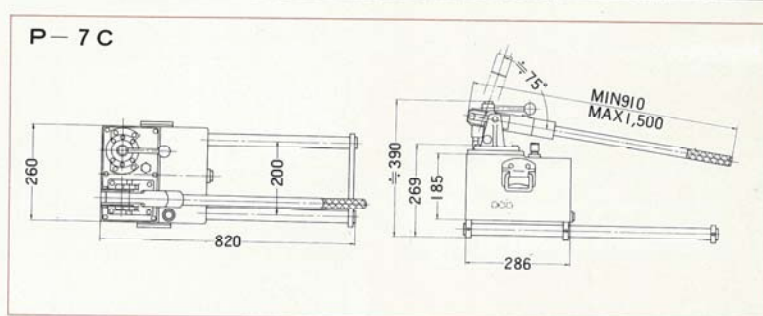
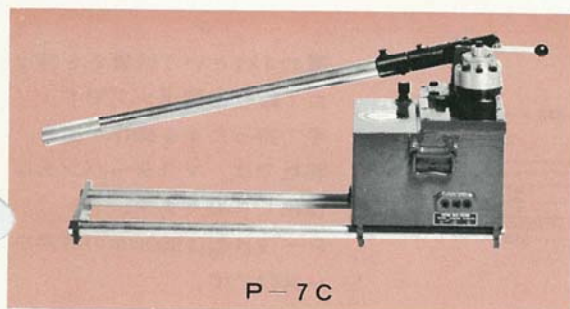
仕様

型式	圧力 kg/cm ²		ピストン径 φ		ピストンストローク mm	吐出量1ストローク当りcc		吐出口径	タンク油量 CC	有効油量 CC	重量 kg
	高圧	低圧	高圧	低圧		高圧	低圧				
P-8C-P	700	20	14.0	44.2	20.5	3.1	31.0	PT $\frac{3}{8}$	2,100	1,800	18.0 19.5

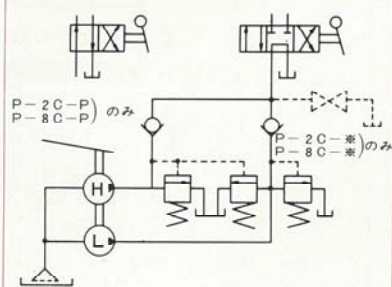


仕様

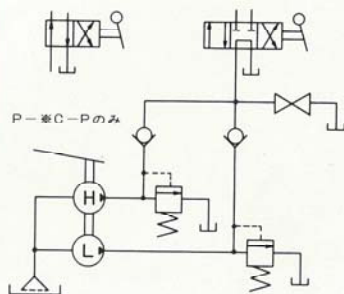
型式	圧力 kg/cm ²		ピストン径 φ		ピストンストローク mm	吐出量1ストローク当りcc		吐出口径	タンク油量 CC	有効油量 CC	重量 kg
	高圧	低圧	高圧	低圧		高圧	低圧				
P-7C	700	20	18.0	57.0	35.0	9.0	90.0	PT $\frac{3}{8}$	10,000	8,000	56.0
P-7C-140	140	20	34.0	57.0	35.0	32.0	90.0	PT $\frac{3}{8}$	10,000	8,000	56.0
P-7C-210	210	20	28.5	57.0	35.0	22.0	90.0	PT $\frac{3}{8}$	10,000	8,000	56.0



P-2C-O)
P-8C-O) 油圧回路図
P-7C)



P-1C-O)
P-4C-O) 油圧回路図



- 各手動ポンプに4方切換弁が設けられており、押引タイプのラムに使用されます。
- P-※C-Pは4方切換弁HPV-43型が取り付けられています。
P-※C-Oは4方切換弁HOV-43型が取り付けられています。
- ポンプとラムの組合せは、ラムの必要油量とポンプの有効油量で選定して下さい。(26~27頁の表を参照して下さい)
- 作業内容により、各種バルブ、付属品、ラムを選定、組合せの上御使用下さい。
- 手動ポンプの使用油は #150 スピンドル油です。
- ラムを伸した状態で、油の補充は絶対にしないで下さい。